

## ★レーザ・量子エレクトロニクス研究会 (LQE)

専門委員長 小路 元 副委員長 野田 進

幹事 梅沢俊匡・藤原直樹

日時 5月19日(木) 13:50~17:15

20日(金) 9:30~15:45

会場 福井市地域交流プラザ(福井市手寄1-4-1 AOSSA6階. JR福井駅東口より徒歩1分またはえちぜん鉄道「福井」より徒歩1分. [http://www.kouryu.fukui.jp/?page\\_id=14](http://www.kouryu.fukui.jp/?page_id=14) TEL [0776] 27-8654 川戸 栄(福井大))

議題 量子光学, 非線形光学, 超高速現象, レーザ基礎, 及び一般

19日(研修室607)

1. LEC: イオンを用いた新しい有機発光デバイス—有機半導体レーザー実現に向けたチャレンジ  
○坂上 知(早大)・竹延大志(早大/名大)
2. 有機薄膜光集積回路  
○雨宮智宏・金澤 徹・平谷拓生・Zhichen Gu・北條直也(東工大)・浦上達宣(三井化学)・荒井滋久(東工大)
3. スパッタエッチング法を用いて荒らした金属上の蛍光色素添加有機膜からのフォトルミネッセンス増強  
加藤雅貴・矢來宙人・○桑村有司(金沢大)
4. 半導体高品質薄膜の光波-分極波長距離結合による超高速・高効率非線形光学応答  
○一宮正義(滋賀県立大)・松田拓也・石原 一(阪府大)・芦田昌明(阪大)
5. 半導体光アンプ集積・量子ドット光変調デバイスの研究  
○江森俊文(NICT/東京電機大)・山本直克・赤羽浩一・梅沢俊匡・松本 敦・川西哲也(NICT)・渡辺克樹(NICT/東京電機大)・高井裕司(東京電機大)
6. SS-OCTにおける光位相変化の測定 ○伊藤涼太郎・吉國裕三・黒田圭司(北里大)
7. エタロンの多重干渉を用いたビームスキャンデバイスの検討  
○望月敬太・廣瀬美紀子・野上正道・有賀 博(三菱電機)

20日午前(研修室607)

1. 20 GHz 超応答に向けた波長 850 nm 帯 SOI-PIN 光検出器の設計と周波数応答の構造依存性  
○丸山武男・三津野翔哉・飯山宏一(金沢大)
2. 標準 CMOS プロセスで作製された APD の受光特性の波長依存性  
○飯山宏一・ズル アトフィ ファウザン モハメド ナビア・菱木拓哉(金沢大)
3. FMCW 光センサシステムのための半導体レーザーの光周波数掃引の線形化  
○飯山宏一・中本篤志・ノル アズリナ ビンティ ラザム(金沢大)
4. 広帯域レーザーパルススペクトル位相計測・制御を用いたコヒーレントラマン顕微分光  
○伊藤輝将・小原祐樹・三沢和彦(東京農工大)
5. 位相敏感型コヒーレントラマン顕微鏡による小分子薬剤の空間分布計測  
○小原祐樹・伊藤輝将・三沢和彦(東京農工大)

20日午後(研修室601A)

6. [招待講演] 新しいテラヘルツ電磁波応用に向けた超短光パルスと LiNbO<sub>3</sub> 結晶によるテラヘルツ光源の開発  
○永井正也(阪大)・松原英一(阪大)・芦田昌明(阪大)・高柳 順・大竹秀幸(アイシン)
7. 時間的に偏光制御された近赤外域フェムト秒パルスの高強度化 ○伊藤宙陸・三沢和彦(東京農工大)
8. テラヘルツ帯差周波発生に適した結合共振器による二波長面発光レーザーの作製  
○太田寛人・盧 翔孟・熊谷直人・北田貴弘・井須俊郎(徳島大)
9. 共振器内に非線形媒質を挿入したモード同期レーザーの高速可飽和吸収体の影響に関する理論解析  
○稲吉真一・吉田武志・佐藤 徹・奥西弘旭・加唐賢人・京元敬介・嶋林恭輔・森岡元希・角谷宏樹・林 啓佑・川戸 栄(福井大)
10. LD 励起 CW Ti:Sapphire レーザーの高効率化に関する理論的解析  
○森岡元希・林 啓佑・稲吉真一・角谷宏樹・佐藤 徹・川戸 栄(福井大)
11. ファイバーチャープパルス増幅を用いた超短パルスグリーンレーザーシステム  
○千葉雄平(東京農工大)・高田英行・鳥塚健二(産総研)・三沢和彦(東京農工大)

◆レーザー学会共催

☆LQE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

6月17日(金) 機械振興会館[締切済] テーマ:「材料デバイスサマーミーティング」アクティブデバイスと集積化技術, 一般

【問合先】

藤原直樹 (NTT)

TEL〔046〕240-3266

E-mail : fujiwara.naoki@lab.ntt.co.jp

片桐崇史（東北大）

TEL〔022〕795-7107

E-mail : katagiri@ecei.tohoku.ac.jp

◎LQE 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/~lqe/jpn/>

◎LQE 研究会では平成 18 年度より「LQE 奨励賞」を設けました。対象は発表年度の 4 月 1 日時点で 32 歳以下の若手研究者（学生を含む）です。積極的に御投稿下さい。